

OSNET ネットワークコントローラ

型式 NetCT-1

仕様書

Rev 1.1

JAN. 11. 2007



株式会社 オサシ・テクノス  
OSASI Technos Inc.

## 目 次

1. 概要 .....	1
2. 機器構成例 .....	2
3. 機器仕様 .....	2
4. 外観図 .....	3
5. 機能説明 .....	3
6. リチウム電池による稼動時間 .....	3

## 1. 概要

本器 (NetCT-1) は OSNET ネットワークに接続された各種機器をコントロールすることが出来ます。また携帯性を考慮して小型軽量な外観を実現しています。以下にその機能と特徴を列挙します。

### ■簡単な操作

全操作を 3 つのスイッチに集約しました。

エラーのときは表示と音 (ブザー) で操作者に知らせ、初めての方でも扱いやすく分かりやすい操作方法となっています。

### ■OSNET ネットワーク設定とデータ回収

本器を使用して OSNET ネットワークの各種機器のセットアップが出来ます。ネットワークアドレスの設定や各機器の機能設定、また ONET 対応データロガーから PC カードへのデータ回収も可能です。

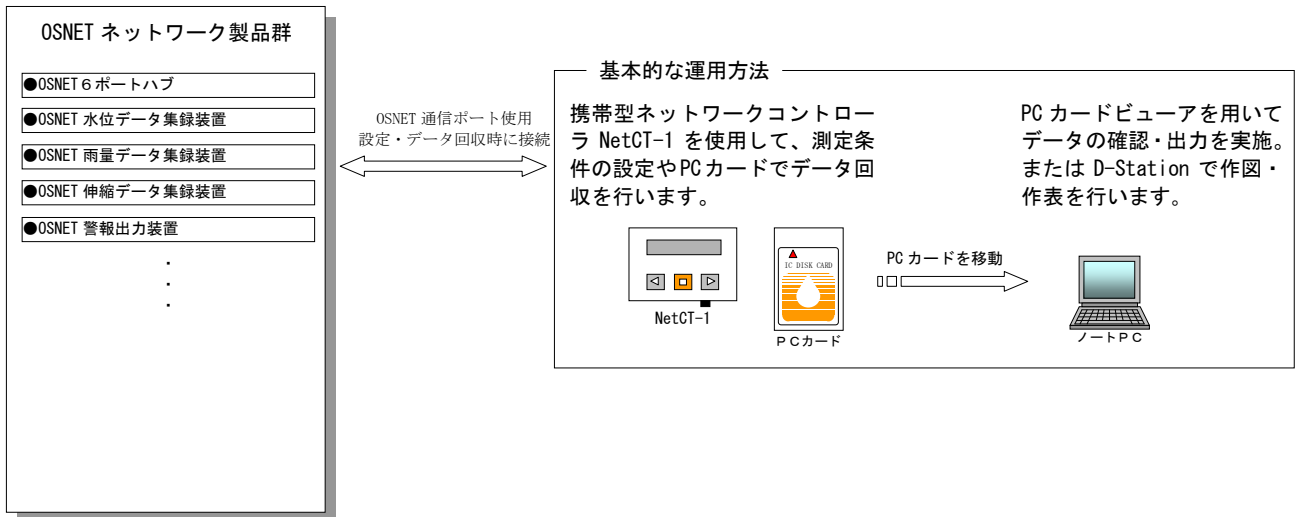
### ■軽量コンパクト

縦 92 mm × 横 135 mm × 奥行 29 mm のポケットサイズです。また約 500 g と軽量なため持ち運びも簡単です。

### ※OSNET とは

OSNET はオサシ・テクノス仕様によるネットワークの総称です。OSNET は最大接続機器数 64 台、各機器間の延長距離 1 km (単線 0.9mm 以上のツイストペア) でネットワークを構築できます。最大の特徴は、電源のない山間部等でもご利用可能なリチウム電池稼動のネットワークです。またネットワークに機器を追加することで、遠隔地からのデータ回収や、警報出力等も可能になります。

## 2. 機器構成例



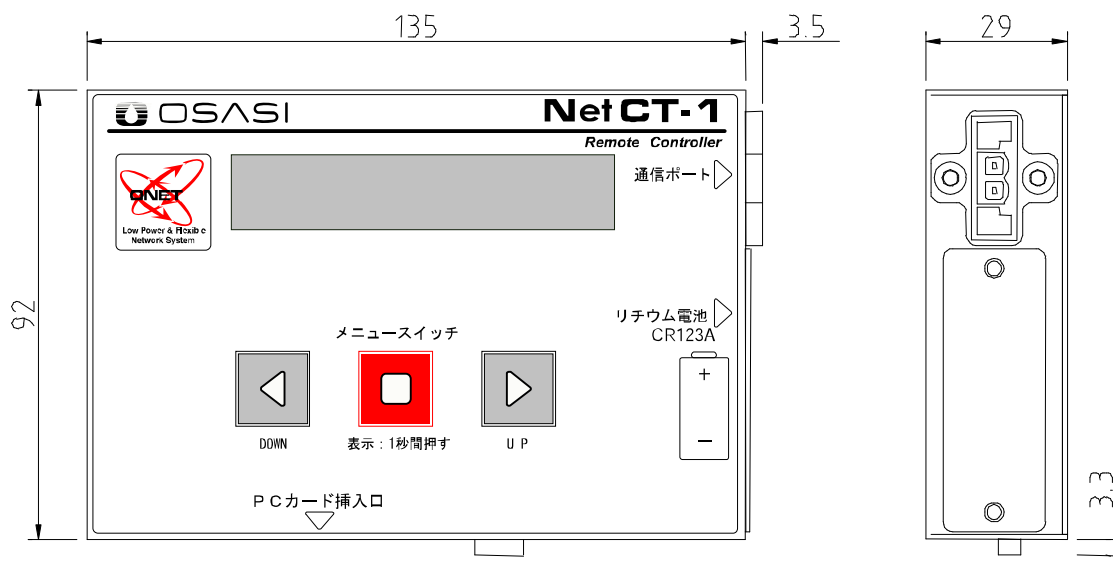
## 3. 機器仕様

項目	内容	
名称	OSNET ネットワークコントローラ	
型番	NetCT-1	
主な機能	OSNET ネットワーク対応機器の設定・データモニタ・PC カードへのデータ回収	
通信ポート	用途	OSNET 機器との通信、OSNET ネットワーク接続用
	ポート数	1ポート
	機器間延長距離	1 km (単線 0.9mm以上のシールド付ツイストペアを使用した場合)
	使用コネクタ	ML-1500-UJ (サトーパーツ)
	適合コネクタ	ML-1500-P (サトーパーツ)
カード	規格	PCMCIA 2.1 / JEIDA 4.2 Type II
	カード種別	フラッシュATAカード
	駆動電圧	5V
電源	リチウム電池	CR123A 1個
	待機時消費電流	なし
	通信時消費電流	平均 35 mA (25℃)
	PCカード書込み時	45 mA ~ 200 mA (使用するPCカードによる)
動作温度範囲	-10℃ ~ 55℃ (但し結露しないこと)	
外形寸法	92 H × 135 W × 29 D (寸法公差 ± 1 mm)	
重量	約 500 g	

### PCカード

PCカードは米国の団体 PCMCIA「Personal Computer Memory Card International Association」と JEIDA「社団法人日本電子工業振興協会」が1990年より共通仕様を策定することに合意し、1995年春より統一規格 PC CARD STANDARD となったものです。

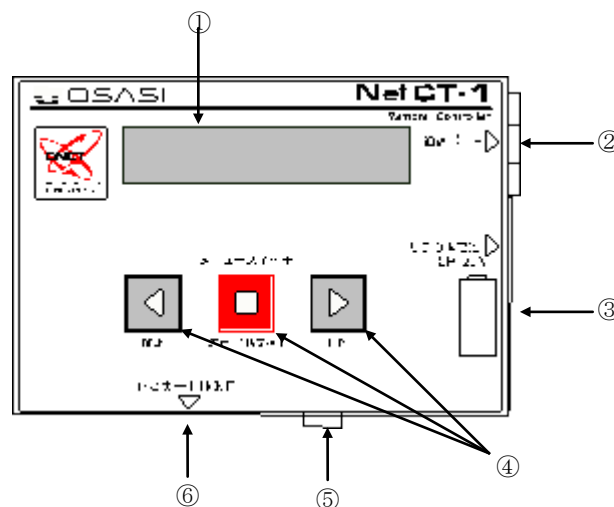
## 4. 外観図



名称	材質	色
装置本体	鉄 (メッキ鋼板)	白色
外形寸法	92 H × 135 W × 29 D	
寸法公差	± 1 mm	
重量	約 500 g	

## 5. 機能説明

- ①液晶表示器  
OSNET ネットワークに接続された各種機器の情報を表示します。
- ②通信ポート  
OSNET 対応機器との通信のため接続します。各種機器の設定やデータ回収を行います。
- ③リチウム電池ホルダー  
カバーを開け、本器を動作させるためのリチウム電池を挿入します。
- ④メニュースイッチ  
ログインする機器の切り替えやメニューの選択や各種設定・確認等に使用します。
- ⑤PC カード取り出しボタン  
PC カードを取り出すときに押します。
- ⑥PC カード挿入口  
データ回収用の PC カードを挿入します。



## 6. リチウム電池による稼働時間

内蔵リチウム電池 1 個による連続稼働可能時間は、約 26 時間～35 時間程度を目安としてください。この値は周囲環境条件や PC カードへの転送回数、またご使用の PC カードのタイプなどで変動しますが、概ね前述の値となります。